



2021年

## 三方原地区社協 顧問・相談役・役員名簿

&lt;敬称略&gt;

役職名	氏名	役職名	氏名
顧問	城内実	副会長・事務局	山本千恵子
顧問	鈴木利幸	会計	中津川林太郎
顧問	齋藤和志	監事	玉澤弘
相談役	加茂哲夫	監事	栗林清
相談役	中川秀三	企画運営部会長	田村勇次
会長	小倉一夫	広報部会長	大石千恵子
副会長	寺田聡	福祉交流部会長	木村百合子
副会長	富永厚平	子育て支援部会長	野中美恵子
副会長	伊藤理行	相談室部会長	田中やす子
副会長	大橋清徳	家事支援部会長	嶋田博



中津川林太郎 野中美恵子 木村百合子 田中やす子 嶋田博 田村勇次 大石千恵子

山本千恵子 寺田聡 小倉一夫 富永厚平 伊藤理行 大橋清徳



## ～本号の内容～

- 1面 ▶ 三方原地区社協 顧問・相談役・役員名簿
- 2面 ▶ 三方原地区社協 会長挨拶
  - ▶ 令和3年度三方原地区社協 定期総会
- 3面 ▶ 市社協 北地区センター長 挨拶
  - ▶ 家事支援部会：ある日の Before After
  - ▶ 認知症サポーター養成講座を受講して
- 4面 ▶ 根洗いこいのサロン
  - ▶ 編集後記

ホームページにアクセスを!!



三方原社協

検索



## 『ささえ合い 助け合うまち “三方原”』を目指して

日頃、地域の皆様には当地区社協の諸事業に対しまして、温かいご支援とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

令和3年度の定期総会は、新しく就任された石田北区区長様ほか、来賓のご臨席と、自治会の代表者を中心に住民参加のもと開催でき、新年度がスタートしました。前年度、多くの活動を縮小や中止せざるを得なかったことにより、多くの皆さんの地域との関わりが一段と減少したのではないかと懸念されます。当地区社協では、皆様の困りごとに「よろず相談室」の開催や、家事支援事業をしてお手伝いをしています。又、「歩いて行けるサロンづくり」を進めています。今年4月からは、当地区社協のホームページを開設し、活動の内容が手軽にご覧になれるようになりました。



小倉 一夫 会長

コロナワクチンの接種が進み、感染リスクの減少を期待しつつ、活動の原点である『ささえ合い 助け合うまち “三方原”』を目指して、皆様と共に歩んで行きたいと思っています。



### 2021 (令和3) 年度 三方原地区社会福祉協議会 定期総会

4月24日 (土) 於 三方原協働センター1階ホール



石田義和 北区区長

来賓の皆様



会場の参加者



山本千恵子  
副会長・事務局

昨年度はコロナへの緊急対応により総会を中止しましたが、本年度は参加者56名で規模を縮小し、検温・消毒等、感染予防対策をして総会を開催しました。来賓の皆様から、それぞれのお立場で三方原地区社協への期待と励ましの言葉をいただきました。

多くの活動が中止となった昨年度でしたが、そんな中でホームページの立ち上げや日常的支援の継続・相談等、できることを進めてきました。

社協として大切にしている「ふれあい活動」の推進にあたっては、本年度も厳しい状況の中で行うこととなりますが、知恵を出し合って精一杯取り組んでいきたいと思っています。



令和3年度定期総会に於いて、2つの専門部会名の変更がありましたのでお知らせします

旧：高齢者福祉部会 ⇒ **新：福祉交流部会**

旧：子育て生活支援部会 ⇒ **新：子育て支援部会**



社会福祉法人 浜松市社会福祉協議会

## 内山良彦北地区センター長挨拶

令和3年4月から北地区センター長として着任しました。

先日、三方原地区社協の総会に出席させていただき誠にありがとうございました。また、総会で報告されました本地区社協の活動内容には大変感動いたしました。三方原地区社協の実践力は、地域福祉推進という観点から他の範となるもので、北区全体への波及が期待されます。



高齢者単身世帯の増加、地域の繋がりや人間関係の希薄化、災害時の対応など福祉的な課題が山積している状況のなか、コロナ禍による社会参加の機会減少は、ますます生活課題や福祉ニーズを深刻化させています。このような状況下では、市民のつながりが大変重要で、安否確認、声かけなど住民同士が結びつき、地区社協、民生委員、自治会や地域コミュニティなどが、助けあいや支えあいのできるような関係を地域に築くことが、地域福祉実現の最優先課題となります。

浜松市社協は、地区社協の支援強化により、誰もが安心して地域で暮らせるよう、皆様とともに取り組んでまいります。

三方原地区社協の益々の発展を祈念し着任のあいさつといたします。



### 家事支援部会

ある日の Before After \* 草取り作業 : 2021年4月



### 福祉交流部会：「認知症サポーター養成講座」を受講しました

#### 『オレンジリング』

認知症サポーター  
リストバンド



開催日：令和3年2月24日

会場：三方原協働センター・1階ホール

講師：野末あけみ氏（認知症キャラバン・メイト）

参加者：部会員・ボランティア 25名



“認知症サポーター”何も分からず受講し認知症について学びました。超高齢化社会の中で認知症は増え続けています。家族の負担も大きくなる中で早期発見、治療、予防、支援の必要性などを色々と学びました。これまで行ってきた「交流会」や「サロン活動」が認知症の予防に必要で重要だと感じました。



これからは今まで以上に認知症の人やその家族に対してできる範囲で手助けをしたいと思います。

三方原町 仁科 裕子

初めての「認知症サポーター養成講座」“しっかり身につけなくては”と、身構えて受講しましたが、講師のユーモアあふれる話術と、気さくな語り口に段々と講座に引き込まれ、楽しく受講することが出来ました。

「認知症を理解する」「認知症サポーターとは」等の講義を受け、「今後もし外で不安そうな人を見かけたら、勇気を出して声かけをしてみよう」と思いました。



初生町 鈴木 眞理子



# 福祉交流部会：根洗 いこいのサロン

令和3年4月4日

“誰でもが集える居場所づくり”を目指して、2019年7月にオープンしました。地元の公民館を会場として、毎回20名～25名が参加して楽しんでいます。サロンの大事な目的の一つに「家庭食の提供」があり、食事の担当者数名が毎回心のこもった昼食を参加者に用意しています。



## 「根洗 いこいのサロン：昼食会」 プログラム

- ◆ ロコモ体操
- ◆ 紙芝居「昭和の窓」他2巻
- ◆ ハーモニカ演奏「お祭りマンボ」他2曲
- ◆ 折り紙コーナー 折鶴作り

会場：根洗公民館  
 時間：10時～15時  
 （現在はコロナ禍のため14時まで）  
 参加費：400円  
 [お問合せ]  
 ☎090-5030-1297（坂田）



折鶴作り



ロコモ体操



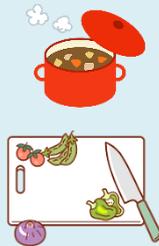
紙芝居



ハーモニカ演奏



- 4/4(日)献立て
- ① 酢飯  
桜たんぽ、和風揚げ、お粥
  - ② 煮込みうどん  
和風揚げ、肉、ネギ
  - ③ ぶりの煮付け
  - ④ ぶた肉巻き  
人参、こんにゃく、芽
  - ⑤ 付け合わせ  
キャベツ、オクラ、りんご、シシトウ



わたしたちが作っています



## 編集後記

コロナ禍の下、マスクの着用、手洗・消毒、三密回避の対策は、日常生活では普通のこととなりました。一方で、接触の機会の減少により対面できない、触れ合えないなど、「孤立」や「孤独」が深まるのではないかと心配です。

広報紙やホームページを通しての情報提供で、コミュニケーション不足を補う手助けになれば幸いです。

～ 広報部会 片桐 富康 ～